

公益信託「コープこうべ環境基金」の活動報告（2014年度）

設立：1992年3月31日 趣旨：兵庫県内の自然環境保全のために活動している団体を支援する。

2014年度の助成先については、2014年2月21日のコープこうべ環境基金運営委員会で、34団体の応募の中から24団体に総額300万円の助成を決定、実施しました。

〈2014年度の助成団体と助成額〉

(単位：万円)

	NO	助成団体	活動内容や助成金の使途	金額
実証的 調査	1	たつの・赤トンボを増やそう会	アキアカネの卵保管と田んぼへの放流、小学校と連携して田んぼでの自然体験学習の実施。 *ヤゴ飼育餌、飼育かごなどに活用。	40
	2	特定非営利活動法人 日本ハンザキ研究所	オオサンショウウオの産卵巣穴に関する研究(生息河川の水温調査、固体確認調査、行動調査)。 *データロガー、監視カメラ、記録媒体などに使用。	30
	3	丹波地域のホトケドジョウを守る会	ホトケドジョウ保全を目的とした生息地の再生と造成の実証的調査・研究活動と、生息地保全について地域住民への理解を促す。 *生息地造成用機材等、講師謝礼、参考資料購入に活用。	10
実践 活動 部門	4	須磨ふるさと生き物サポーター	神戸市須磨区旧市街地地域の在来生物と環境の保全のための整備、生き物調査・観察会の実施。 *生き物標本作成、採集用具、森林整備用具、資料購入費に活用。	10
	5	特定非営利活動法人 あいな里山茅葺同人	甲南女子大学ふれあいの森野外教室づくり、植生調査、親子向け地域交流イベントの実施。 *苗木・椿駒種菌の購入、講師謝金に活用。	10
	6	ブナを植える会	但馬地方、六甲山でのブナの植樹及び育樹活動。養父市ではブナ林開放を通じ、緑の少年団の交流会などを開催。 *植樹・育樹用具、書籍購入、バス借上げ料の一部に充当。	5
	7	高砂海浜公園海辺の保全集いの会	高砂海浜公園海辺の「アオサ」を回収し、堆肥化するプロジェクト。地引網イベントなどを通じ、漁業資源と環境とのつながりの学習を実施。 *アオサ回収用具、地引網体験料に活用。	20
	8	宝塚エコネット	宝塚市にある松尾湿原の再生・保全のための間伐・草刈・落ち葉かき、植生調査や自然観察会の実施。 *講師謝金、消耗品購入等に活用。	10
	9	稲土自治会	加古川の源流域で、クリンソウの生息環境保全に向けた杉林整備、ヒメボタル鑑賞会を実施。 *草刈り刃・資材等購入、講師謝金、看板作製費などに利用。	10
	10	★鴨庄オオムラサキ飼育の会	丹波市鴨庄川流域で、国蝶オオムラサキの舞う里の再現をめざし、飼育、観察・研修、榎・クスギの植樹を行う。 ※複苗、ゲージ材料、講師謝礼等に利用。	10
	11	あいな野草くらぶ	神戸市北区で、里山再生のための除草、下草刈り、観察会・イベント等の啓発活動を展開。 *土・肥料・苗代、講師謝金、研修費などに利用。	10
	12	★東お多福山草原保全・再生研究会	六甲山系のススキ草原の再生、維持管理に向けた除草等の整備及び植生調査を実施。 *刈払機の替刃、燃料等に活用。	15
	13	一般社団法人 ハチ北高原自然協会	ハチ北高原の草原環境再生に向け、市民参加のもとオミナエシの播種・育成、雑草の除去を行う。 *育苗用の肥料、ポット等の購入費に充当。	10
	14	獅子が池を美しくする会	神戸市長田区北部にある池周辺で、里山保全のための下草刈り、樹木の剪定、自然観察会を実施。 ※ベンチ・倉庫補修資材、刈払機・替刃の購入に充当。	10
	15	淡路東浦ため池・里海交流保全協議会 (旧：浦川地域ため池・里海保全協議会)	漁業資源を豊かにするための、ため池管理者と漁業者が連携したかきぼり(池の清掃)とその効果検証、小学生への環境教育を行う。 *雨具購入、かきぼり用土木機具稼働費に充当。	20
	16	よこおみち森もりの会	神戸市須磨区横尾地区での野路菊育成、友が丘地区での竹林・雑木林整備、清掃、及びイベント等で学習活動を展開。 *道具庫及び設置資材購入費などに使用。	10
	17	★南但馬の自然を考える会	氷ノ山山麓の鶴縄原流に自生する立金花(りゅうきんか)について、鹿防護ネット設置等による保護活動の実施。 *防護ネット材料・設置資材購入に使用。	10
	18	多紀連山のクリンソウを守る会	多紀連山に自生するクリンソウを保護し、不要木の除伐や遊歩道の整備を通じて自生地及び周辺環境の保全を行う。 *遊歩道の材料費、講師謝金、調査用消耗品費などに活用。	10
	19	武庫川流域圏ネットワーク	流域の自然環境保全を行う市民活動の発展に向け、武庫川に関する情報発信、活動報告会の開催、自然探索を兼ねた清掃会などを実施。 *清掃用具、講師謝金などに活用。	10
	20	兵庫ウスイロヒョウモンモドキを守る会	数少ない生息地であるハチ高原において、幼虫の食草であるオミナエシの増殖、植栽を通じて生息環境の維持、生息状況調査・観察会などを行う。 *苗代、育苗委託費に充当。	10
	21	田君川バイカモ保存会	群生するバイカモ(梅花藻)保全のための補植、草刈り及び自然体験学習の実施。 *チップソー・燃料、作業用手袋、肥料購入などに使用。	10
	22	兵庫丹波オオムラサキの会	越冬幼虫の生息状況調査と、これに基づく榎株周辺の清掃等による環境整備。ならびに小学校での環境学習支援。 *整備用具、講師謝礼、教材印刷費などに活用。	5
	23	ブルーアンドグリーンネットワーク	神戸・明石海岸の海浜植物、貝類等の生息状況を把握し、海の「水」から自然環境や生物多様性の重要性を伝える学習を展開。 *報告書、マップ作成資材等に活用。	10
	24	★兵庫県生物学会 西播支部	姫路市福泊海岸の海岸砂丘植生の定点調査により、人工砂浜海岸が自然砂丘植生に復元する過程を研究。 *調査用備品、講師謝金、報告書作成消耗品などに活用。	5

★印は2014年度初めて助成が決まった団体です。

〈環境基金の推移〉

	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	累計 (開始以降)
助成金額(千円)	3,000	2,900	2,900	2,850	2,800	3,000	66,370
助成件数(件)	30	32	16	20	20	24	505
信託財産額(千円) ※年度末現在	384,428	383,414	378,783	377,550	375,559	374,227	